

# 北海道乳牛産地情報

(令和8年5月1日現在)

事務所	畜種	相場(万円)	価格状況	管内状況
札幌管内	育成牛(10-12月令)	30~40	弱含み	札幌管内における4月中旬までの生乳生産量の前年比は、函館管内が月計95.4%、苫小牧管内が月計96.2%となっております。5月の初妊牛につきましては、7月下旬~8月中旬の分娩が中心となります。夏分娩中心の取引となることから、価格は軟調に推移するものと見込まれます。腹別の資源状況については、雌雄選別腹・F1腹ともに確保できる状況です。経産牛については、中クラス以上は初妊牛と同等の価格で取引されており、相場は弱含みで推移するものと見込まれます。当管内の庭先購買につきましては、高能力牛が多い地域であることから、優良血統および高能力牛のご案内が可能です。
	初妊牛	60~70	弱含み	
	経産牛	45~55	弱含み	
釧路管内	育成牛(10-12月令)	25~35	弱含み	根釧管内における4月中旬までの生乳生産量の前年比は、釧路管内が月計99.0%、中標津管内が月計99.3%となっております。5月の初妊牛につきましては、7月下旬~8月中旬の分娩が中心となります。夏分娩への移行に伴い需要が落ち込むことから、価格は軟調に推移するものと見込まれます。腹別の価格動向については、F1腹の引き合いが強いことから、F1腹および和牛受精卵移植腹はやや堅調に推移する一方、雌雄選別腹については上物の引き合いは強いものの、全体としては軟調に推移するものと見込まれます。経産牛については、即戦力となる牛は先月に引き続き高値で推移する見込みです。育成牛については、夏生まれの出回りが増加することから、全体として弱含みで推移するものと見込まれます。
	初妊牛	60~70	弱含み	
	経産牛	45~55	弱含み	
帯広管内	育成牛(10-12月令)	30~40	弱含み	帯広管内における4月中旬までの生乳生産量の前年比は、月計99.1%となっております。5月の初妊牛につきましては、7月下旬~8月中旬の分娩が中心となります。需要が落ち込む夏分娩中心の資源が取引されることから、価格は軟調に推移するものと見込まれます。腹別の資源状況については、雌雄選別腹は地域差はあるものの確保可能な状況であり、F1腹については十分に確保できる状況です。経産牛については、産歴の少ない中クラス以上に対する道内需要が強いものの、夏分娩期に入ることから、先月と比較してやや軟調に推移するものと見込まれます。育成牛については、上物は高値で取引されているものの、全体平均では弱含みで推移する見込みです。
	初妊牛	60~70	弱含み	
	経産牛	55~65	弱含み	
道北管内	育成牛(10-12月令)	25~35	横這い	道北管内における4月中旬までの生乳生産量の前年比は、稚内管内が月計100.5%、北見管内が月計100.5%となっております。5月の初妊牛につきましては、7月中旬~8月の分娩が中心となります。昨年の酷暑の影響により授精時期が遅れ、夏分娩にずれ込んだことから、資源頭数は増加する見込みです。一方で、上場頭数は過去の傾向から横ばいで推移すると見込まれます。このため、価格は弱含みで推移するものと見込まれます。経産牛については、初妊牛価格の落ち着きに伴い需要が鈍化することから、同様に弱含みで推移するものと見込まれます。
	初妊牛	55~60	弱含み	
	経産牛	40~45	弱含み	
道内総括	育成牛(10-12月令)	30~40	弱含み	道内全体における4月中旬までの生乳生産量の前年比は、月計99.2%となっております。5月の初妊牛につきましては、夏分娩中心の取引となることから、道内相場は落ち着き、軟調に推移するものと見込まれます。今年度に入り、離農が継続していることから、経産牛の出回りは一時的に増加しているものの、中長期的には酪農家戸数の減少に伴い、搾乳用素牛の資源状況には留意が必要です。夏から秋分娩にかけては出回り資源は比較的多く、相場も軟調に推移する見込みですが、導入を検討されている方におかれましては、早期の導入計画を推奨いたします。
	初妊牛	60~70	弱含み	
	経産牛	45~55	弱含み	

\*上記相場は、血統登録牛(中クラス)の庭先選畜購買による予想相場です。

庭先選畜購買のため、市場購買とは異なります。

全国酪農業協同組合連合会(全酪連)

札幌支所

☎011-241-0765

毎度、乳牛購買事業に大変ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。  
乳牛の導入計画がありましたら、最寄りの支所へご一報下さい。  
担当者がお伺いし、最近の状況をご説明し、納得いただけるよう購買のお手伝いを致します。  
また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所がお世話申し上げます。

《各事務所電話番号》  
釧路事務所 ☎(0154)52-1232  
根室駐在員事務所 ☎(0153)76-1877  
帯広事務所 ☎(0155)37-6051  
道北事務所 ☎(01654)2-2368